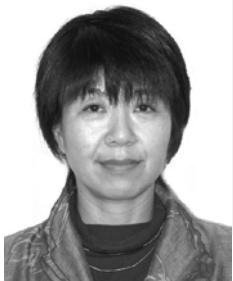


委員会のうごき

総務



総務常任委員長
坂本 あや

大方球場に ナイター設備

ナナイター設備

の購入費があり、鈴、熊の浦、拳ノ川、三浦地区、馬荷、加持川、湊川、伴太郎、米原の中山間地域に災害対策用として設置することになつています。

消防関係では、町内の集落を区分してそれぞれの地区¹⁾とにハザードマップを作成し全戸配布を行うそうです。

9月の補正予算には大方球場のナイター設備事業や災害時に現地確認ができるライブカメラを町内に設置する事業、津波時のハザードマップを作成する事業費等が計上されました。

情報基盤整備事業の進捗状況については、現在、実施設計を実施している状況で10月中には具体的な計画が報告できるとのことでした。また、今後の取り組みとしては今年度中には全町で加入に対する仮同意を頂く作業を行いたいとの説明でした。

新事業としての黒潮印体験サービス事業の中には、衛星携帯電話9台



芝地区の防災訓練にて